



新副会長からごあいさつ

校友会 山桜会 副会長 寶來 扶佐子(小77・大中高20期)

小学校77期・大手前中高20期で追手門学院で青春時代を送らせて頂きました。私の人生の中で学院の占める割合は大きく、大学の誕生、茨木中高の成立、又現在に至る学院施設の充実と発展を目の当たりにしながら今まで過ごして参りました。山桜会の活動に於いては、二十歳代から評議員をさせて頂き今に至った訳で御座います。

学院創立百二十周年という大きな節目を迎えたこの年からの3年間の副会長を仰せつかりまして、責任の重さとこれからの山桜会への期待の一端を担うことの重みを噛みしめております。川原会長の指針の下、90年に亘って培われてきた山桜会の様々な事業の継承はもとより、会員相互の親睦と、学院への支援を積極的に行える同窓会組織を創るお手伝いをさせて頂きます。

今期私は、広報と会員交流を担当させて頂きます。同窓会組織に於いて広報は、「要」であります。情報無くて様々な活動は行いけません。この情報化の時代に即して、ITを頭に置き、ホームページ、メールは不可欠要素ですが、従来同様に会報発送もまだまだ重要な手段であります。読みやすく楽しい紙面の会報と、時宜に合ったホームページの充実を担当の生川委員長と進めていきます。会員交流につきましては、従来のゴルフコンペを始め、一般会員にも広く参加頂けて、追手門学院を肌で感じて頂ける企画を学院側の協力の下、前田委員長と進めていきたいと思っております。これらの活動情報や報告はホームページによる所が大きいと思われまます。事務局と連携し、各委員会共々組織の充実と学院の発展に寄与出来る山桜会の一員として、三年間を務めさせて頂きます。皆様のご協力と、情報の提供をお願い致します。



校友会 山桜会 副会長 藤村 敬(小79期)

この度、前期に引き続き、歴史と伝統のある山桜会の副会長を拝命することになりました。本年は、追手門学院創立120周年の年であり、このような記念の、そして120年の伝統の重さを感じる年に、このような大役を拝命致しましたこと、改めて責任の重大さを感じ、そして身の引き締まる思いです。

さて、山桜会の目的は、山桜会会員の親睦交流、そして母校追手門学院発展のための支援です。現在追手門学院の卒業生～山桜会会員は3万人を超える会員数になっております。今期の山桜会の方針は、多くの会員の皆様に山桜会活動に参加、協力していただけるような体制作り、企画運営の推進であります。会員の皆様に山桜会の活動を知っていただき、理解認識していただき、そして参加、協力していただけるよう努めていきたいと考えております。そのために、まず山桜会の活動を知っていただくために、「開かれた山桜会」をテーマに、理事評議員だけでなく広く会員の皆様に、活動の情報発信を会報、ホームページなどでタイムリーにそしてスピーディに行って

いくことを考えております。そして、山桜会会員～同窓生の皆様が山桜会活動に参加し追手門学院の良き伝統、楽しさが溢れる場で親睦交流を行うことが、多忙な日々の生活の中でひとときのやすらぎの場となる～このような山桜会にしていきたいと考えております。また、実社会でそれぞれ活躍されている同窓生との語らいは、心の栄養、豊かさにつながるものであると思います。雇用体制の変化により職縁関係が希薄になっている現代社会において、同窓会組織は好縁社会の一つであると考えます。

そして、多くの会員の皆様の山桜会活動への参加、協力を卒業生の結集につなげ、卒業生の持つ多様な人材、ノウハウを追手門学院の発展につなげていくことが、永遠なる“栄えある学院”そして“母校を愛し、母校に誇りを持つ卒業生”につながるものであると考えます。

山桜会会員の皆様のご指導を仰ぎ、またご支援を賜わりながら、微力ではございますが、目的を達成できます様に全力で取り組んでいきたいと考えております。会員の皆様のご支援、ご協力よろしくお願い申し上げます。



校友会 山桜会 副会長 辻中 徳一(茨高23期)

この度、はからずも川原会長より委嘱を受け副会長をさせて頂くことになりました辻中でございます。山桜会活動は追手門に長女がお世話になりPTA役員をさせて頂いた頃より参加するようになりましたが、活動に参加してみるとまだまだ限られた方々の労力の下に成り立っていることを実感しました。今、山桜会が抱えている課題は連綿と続く山桜会活動を支えてくれるメンバーの発掘です。今回、評議員の改選がありましたがまだまだ活動年齢層にバラつきがあります。しかし、ボランティア活動に気負いは禁物です、出来る事から一歩踏み出してください。まず、6月22日に開催される山桜会総会を覗きにきて下さい。きっと新しい世界が広がり、新しい友人が

見つかるでしょう。母校愛、学院支援団体としての活動もさることながら、まず第二、第三の青春時代の友人を作りに来て下さい。当初私も先輩に無理やり参加させられましたが、参加して直ぐに追手門のDNAが同じであることを実感しました、学生時代は大手前と茨木で別々で出会ったことが無かった会員と山桜会活動を通じて出会い、たくさんの新しい友人が出来ました。今後も浅学非才の私ですが、この三年間の任期を気負うことなく、楽しく、アクティブに活動する所存ですので宜しくお願い致します。一人でも多くの皆さんの参加をお待ち致しております。